

西尾市における農地の面積について

1. 概要

令和7年度第1回都市計画審議会において質疑のあった、昭和45年以降の西尾市内の農地面積の変化について報告する。

2. 農地面積の変化

都市計画法が施行された昭和45年時点の西尾市内の農地面積は約4,317ha、平成22年時点では約3,167haで、40年間で約1,150haの農地が減少している。その後、平成23年の旧三町との合併により約5,809ha、令和7年時点では約5,437haとなっており、14年間で約372haの農地が減少している。

旧西尾市（合併前） (単位：ha)

	田	畑	合計
昭和45年	2,913	1,404	4,317
昭和55年	2,697	1,207	3,904
平成2年	2,501	1,112	3,613
平成12年	2,305	1,043	3,348
平成22年	2,178	989	3,167
減少	735	415	1,150

西尾市（合併後） (単位：ha)

	田	畑	合計
平成23年	3,600	2,209	5,809
平成28年	3,534	2,171	5,705
令和3年	3,420	2,118	5,538
令和7年	3,349	2,088	5,437
減少	251	121	372

出典：西尾の統計